ＣＤＩ講演会

Creative Department for Innovation

■日時　平成29年11月28日（火）　14:30～17:00

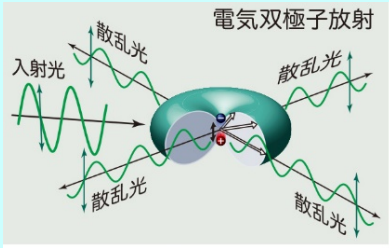
■場所　アカデミアホール　（宇都宮大学工学部 陽東キャンパス）

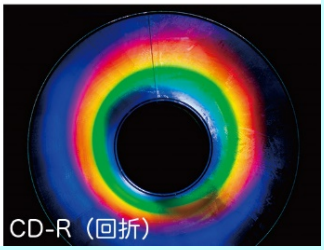
講演Ⅰ　散乱と干渉が織り成す色彩の世界　（14:40～15:40）

講師　田所（たどころ）　利康（としやす）　氏　　有限会社　テクノ･シナジー　代表取締役

空間を直進する光は，物質と出会うことによって初めて観測可能な光学現象になります．例えば，太陽光に照らされた大気分子が起こすレイリー散乱は，最も基本的な光と物質の出会いです．実は，膨大な数の散乱同士が干渉することによって，個別の現象として認識されている透過，屈折，反射などほとんど全ての光学現象が作り出されています．

本講演では，「散乱」と「干渉」をキーワードに，私たちが目にする「色」の成り立ちについて解き明かしていきます．まず光の乱反射と吸収によって物質特有の色が決まるようすを概観してから，微細な周期構造によって生じる色，すなわち構造色の美しい実例を示して，その色彩発現メカニズムについて考察していきます．





講演Ⅱ　工業デザインを通して協業を考える　（15:50～16:50）

講師　猪俣（いのまた）　大輔（だいすけ）　氏　　すあなサイエンス　代表

普段サイエンスイラストレーターをしている私に舞い込んだのは，ある装置の外観デザイン，工業デザインの仕事でした．絵を描くと，自分の頭の中にある物が姿を見せます．一方工業デザインは，自分の頭の中にある物が物体として目の前に現れるという衝撃的な体験でした．しかし，その分難しさも衝撃的です．普段のイラストと違うのは「絶対に1人ではできない」ということ．それぞれのプロに混じって，自分もプロとしての役割が求められた時，デザイン以外にも情報共有やタイミングなど，様々な難しさが伴いました．この点をふまえながら，普段の仕事であるイラストやマンガで培った説明の方法や，集団で仕事をする意味＝起業についても考えます．

主　催　　宇都宮大学 地域共生研究開発センター　イノベーション創成部門
共　催　　宇都宮大学工学研究科
連絡先　　CDI事務室　TEL&FAX　028－689－7006